

大宮区役所旧庁舎等解体工事期間延長に関する説明会における質疑応答

質 問	回 答
歩道の沈下理由は何か。	明確な理由は不明だが、施工中に地中障害物が見受けられたため影響を受けたのではないかと考えられる。
歩道以外の沈下箇所はあるか。	今回報告した歩道を除き、工事敷地外での沈下は見受けられていない。
杭の撤去後の埋め戻しの材料は何か。 都内では流動化処理土が用いられていることが多いと思うが。	流動化処理土やセメントミルクに関しても検討を行ったが、杭が密集しているためラップして杭の撤去を行う必要があり施工性等も考慮し再生砂を使用する。
工事内容の周知内容がわかりにくい。また、周知範囲を広げてほしい。	工程表を近隣の方々にポスティングしてお知らせしているところだが、内容と周知範囲について検討する。
土曜日は工事をやめていただきたい。	工期の関係もあるので、出来る限り騒音や振動の少ないものに限って工事を進めさせていただきたい。
振動が最も迷惑である。振動を抑えた工事をお願いしたい。	今後、杭の撤去工事には時間がかかってしまうので長い期間ご迷惑をおかけしてしまいが、慎重に工事を進めるので、ご理解いただきたい。
今後も振動が続くのか。	令和5年夏頃の基礎解体工事が最も振動が発生したところだが、それに比べると今後の工事の振動は抑えられる。 重機で廃棄物を分別する作業で騒音・振動のご迷惑をおかけしてしまうことになると思われるが、土曜日は当該作業を行わないので、ご理解いただきたい。

質 問	回 答
歩道の沈下は止まっているのか。	現在、毎日歩道の沈下を計測しているが、沈下は観測されていない。また、掘削箇所外周に設置している山留壁の傾きについても計測しており、問題ないことを確認している。
歩道以外に沈下はないと考えてよいか。	歩道に関しては工事箇所から1 mも離れておらず影響が出たが、近隣の建物については、工事箇所から少なくとも4～5 m離れているので、今回の工事の影響は出ていないと思われる。